

BTC

第3号

2018年5月

後援

会

イムマヌエル
聖宣神学院後援会
http://btc.jp.com/BTC創立70周年に向けて
～感謝を表明する機会に～会長 中山朝雄
(イムマヌエル中目黒教会)

「すべてのことには定まった時期があり、天の下のすべての営みも時がある。」

(伝道者の書三章一節)

今年にはBTCに四名の神学生をお迎えできました。おめでとうございます。「神のなさる事は時になんて美しい」との御言葉の通り、入学されたそれぞれの兄弟にとって、最も相応しい時にご入学を果たされたことと、主の御名を崇めます。

今年の入学者のお一人は、昨年入学した兄弟と同じように二〇一五年教団創立70周年記念全国青年大会の準備委員でし

た。このお二人が神学生として献身の道を行ってゆく事実には驚き、神様のなさる時の業の素晴らしさに感謝せずにはおられません。

この背後には、全国青年大会の準備のために、また献身者が興されるようにと祈るう！との呼びかけで国内局と神学院の共働が始まった「BTC祈り会」があり、現在は四月で53回目を迎えています。四月で53回目を迎える、現在も牧師と信徒が共に祈りを捧げております。また、昨年夏足した「BTC後援会」もこの祈り会に源流が合ったのではないかと示されております。神様は祈りを通して、私達にとって最も相応しい時に事をなして下さる恵みに、感謝せずにはおられません。

四名の神学生のこれからの歩みが、主から与えられた最善の歩みとなりますようにお祈りしております。

「わがたましいよ、主をほめたたえよ。主が良くして下さったことを何一つ忘れるな。」

(詩篇一〇三篇二節)

聖宣神学院は、来年五月に創立70周年を迎えます。これまで多くの牧師を輩出し、イムマヌエルの群れを支え導いてきました。イムマヌエルの将来は、献身者が興され、伝道者を養成するBTCにかかっていると、言っても過言ではありません。

世話人の皆様と共にBTCのために、また献身者が興されるように祈りの手を上げ続けておりますが、創立70周年を迎えるこの時に、これまでの主の豊かな導きに全国の信徒の皆様と一緒に感謝を表現したいと願っています。

聖宣神学院
創立70周年感謝献金の
お願い
目標 2,000万円
期間
2018年6月～2019年5月

おられます。
BTCキャンパス（二千五百坪）は移転後50年が経過し建

◆日々お祈りください
①献身に導かれる方が与えられるように。
②神学生の学びと訓練が促されるように。
③教師、職員、スタッフが恵みによって尊く用いられるように。
④二〇一九年の創立70周年の記念行事のために。

目次

会長巻頭言	1
祈りの課題	1
BTC創立70周年感謝献金主旨	2
2018年春季入学生紹介	2
世話人ひとことメッセージ	3
世話人ひとことメッセージ	4
聖宣神学院図書館紹介	5
神学院最終学年を迎えて	5
推進委員からひとこと	6
院長コラム	6
編集後記	6

物の老朽化が進んだため一部の改修は実施したが、更なる有効活用を目指して整備が必要である。特に現在使用できなくなっている旧女子寮を研修棟に改装して、宿泊や集会ができる建物へと計画しております。

そのために約四千万円が必要とされており、その一部に充当するために、BTC創立70周年感謝献金二千万円を目標額として皆様にお願ひ致します。主がBTCを70年間、最善に導いて下さった恵みに、イムマヌエルの群れ全員で感謝を表わしましょう。(詳しくは献金主旨は裏面をご覧ください。)

お祈りと共に御協力を宜しくお願ひ致します。

⑤キャンパスの活用が検討されています。神さまの豊かな導きがあるように。
⑥同窓生の先生方が尊く用いられるように。
⑦神学院の必要が豊かに満たされるように。
⑧後援会の役員、推進委員、全国の世話人が尊く用いられるように。